

2012 年度 ソフトウェア工学 (R1) レポート課題

(担当: 桑原)

課題 1 以下の 3 つの用語について調べてまとめよ。それぞれがソフトウェア開発においてどのような意義を持つか考察せよ。

信頼度(信頼性)成長曲線、デザインパターン、ペアプログラミング

参考にした文献を必ず記載すること。

課題 2 講義で取り上げた概念や技法をいくつか (2 つから 3 つでよい) 選び、演習・実験・研究・仕事・趣味などでのソフトウェア開発の機会にどのように生かすことができるか、あるいは生かしていきたいか、自分自身の考えを述べよ。

※手書きでも TeX, Word 等を利用してどちらでもよい。

期限: 2012 年 7 月 17 日 (火) 18 時 30 分

提出先: 学びステーション窓口

提出時の注意:

- 窓口でレポートに表紙をつけるが、科目名「ソフトウェア工学」、クラス「R1」、担当者「桑原」を忘れないように注意すること。Q1 クラスと混同されないよう気を付けること。
- 期限を過ぎた場合は手渡しで直接提出すること。